

Comment

Protective efficacy of a hydroxy fatty acid against gastric *Helicobacter* infections

Helicobacter 22: e 12430

メナキノン (menaquinone : MK, ビタミン K の一種) はヒトにとっては血液凝固や骨の代謝に必須なビタミンであり、細菌 (原核生物) にとっては呼吸の際の電子伝達系成分としてその増殖に必須である。細菌が行う MK の生合成は大腸菌や枯草菌を使って明らかにされてきたが、近年の全ゲノム解読の結果はそれとは矛盾する例を示している。また、既知の合成経路とは異なり、シキミ酸経路からコリスミ酸が生成されスクニシル安息香酸を経て MK が生成されるフタル酸経路も明らかになった。別経路は放線菌 *Streptomyces* 属細菌で見つかり、ついで *Helicobacter* 属、*Campylobacter* 属、*Wolinella* 属などがこの経路を利用することが分かっている。この経路を利用する細菌種は限られていることから、*Helicobacter* 属細菌の新規の抗菌物質としてその特異的な作用が期待されている。本研究では *in vitro* のみならず *in vivo* の抗菌効果を認め、その有用性が確認された。

(杏林大学医学部感染症学講座 大崎 敬子)
